◆ ピロリジジンアルカロイドについて (「食品安全情報」から抜粋・編集) -北米 (2012 年 2 月) -

「食品安全情報」(http://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/index.html) に掲載した記事の中から、ピロリジジンアルカロイドに関連する記事を抜粋・編集したものです。

他の地域/機関の情報については下記サイトをご参照下さい。

「食品安全情報 (化学物質)」のトピックス

https://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/chemical/index-topics.html

公表機関ごとに古い記事から順に掲載しています。

● カナダ食品検査庁 (CFIA: Canadian Food Inspection Agency)

記事のリンク先が変更されている場合もありますので、ご注意下さい。

- カナダ食品検査庁 (CFIA: Canadian Food Inspection Agency)
- 1. フェヌグリークの葉の束に毒草 *Senecio vulgaris* (ノボロギク) が混入している可能性 Bunches of FENUGREEK LEAVES may be contaminated with the toxic weed *Senecio vulgaris*

February 11, 2012

http://www.inspection.gc.ca/english/corpaffr/recarapp/2012/20120211e.shtml

「食品安全情報」No.4 (2012)

CFIA 及び Fruiticana Produce 社は、消費者に対し、ある種のフェヌグリーク(葉)の束に有毒植物である Senecio vulgaris (ノボロギク) が混入している可能性あるため 摂取しないよう警告している。当該製品は、2012年2月5~11日にかけてブリティッシュコロンビア及びアルバータの Fruiticana ショップで販売されていたものである。 摂取による被害は報告されていない。有毒植物である Senecio vulgaris は、十分量を 摂取すると肝障害を誘発することが知られているピロリジジンアルカロイドを含む。 (本ウェブサイトにはフェヌグリーク及び Senecio vulgaris の写真が掲載されている)

最終更新: 2023年5月

国立医薬品食品衛生研究所安全情報部

食品安全情報ページ (http://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/index.html)